

IM&Pクラスタノードバージョン10.0以降の再インストール

内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[考慮事項](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Instant Messaging and Presence(IM&P)パブリッシャおよびサブスクライバノードを復元する必要がある場合に使用できるオプションについて説明します。

ディザスタリカバリシステム(DRS)バックアップまたは連絡先リストのバックアップがある場合は、クラスタ全体を復元しなくてもIM&Pノードを再構築できます。

著者：Cisco TACエンジニア、Pradeep K Vaka、Feng Gao、およびMiguel Castillo

問題

リビルド後にIM&Pパブリッシャとサブスクライバを復元する必要がある場合は、Cisco Unified Communications Manager(CUCM)とIM&Pクラスタ全体を復元する必要があるようにする手順があります。

それ以外の場合は、既知のCisco Bug ID [CSCuo02154](#)が原因でCisco Sync Agentサービスが開始されません。

このソリューションでは、Cisco Sync Agentサービスが起動しない既知の問題を回避するために必要な手順の概要を説明します。

解決方法

注：クラスタのDRSバックアップと、IM&Pサーバからエクスポートされた連絡先リストのコピーを別々に保持することをお勧めします。

オプション1：連絡先リストのバックアップがない場合、またはDRSバックアップを復元する必要がある場合は、IM&Pシステムバージョンに基づいて次の方法に従います。

a) IM&Pバージョンが10.5.2.22900以降の場合：

- CUCM([System] > [Server])ページでIM&Pサーバエントリを削除しないでください。

- IM&Pパブリッシャおよびサブスクリバノードを再構築します。
- IM&PノードのDRSバックアップのみを復元します。

b) IM&Pのバージョンが10.5.2.22900よりも前である場合、このバージョンにはCisco Bug ID [CSCuo02154](#)の修正は含まれていません。

1. CUCM([System] > [Server])ページでIM&Pサーバのエントリを削除しないでください。
2. TACサービスリクエストをオープンし、CUCMで (ルートアクセスを介して) Cisco Bug ID [CSCuo02154の回避策を実行します。](#)
3. IM&Pパブリッシャおよびサブスクリバノードを再構築します。
4. IM&PノードのDRSバックアップのみを復元します。

オプション2：担当者一覧のバックアップがあり、復元する適切なDRSバックアップがない場合は、次の手順を実行します。

1. CUCM([System] > [Server])ページでIM&Pサーバエントリを削除します。
2. [CUCM]([System] > [Server])ページでIM&Pサーバエントリを再追加します。
3. IM&Pパブリッシャおよびサブスクリバノードを再構築します。
4. サービスのアクティブ化、プレゼンスゲートウェイの追加などの基本的な統合手順を実行します。
5. 連絡先リストをインポートします。

注意： CUCM IM and Presenceサーバエントリを[CUCM System > Server]ページから削除し、IM&Pノードの新規インストールを実行する場合は、クラスタ全体 (すべてのCUCMおよびIM&Pノード) のDRSバックアップを復元する必要があります。新規インストール後にIM&Pノードを復元するだけの場合、データベースのプライマリキーがCUCMと一致せず、Cisco Sync Agentサービスが起動しません。

考慮事項

- IM&P管理ページからエクスポートする必要があるため、連絡先リストはDRSバックアップでバックアップされません。IM&Pサーバを再インストールすると、連絡先リストを取得できなくなります。[Bulk Administration] > [Contact List] > [Export] に移動し、プレゼンス連絡先リストをエクスポートします。[Bulk Administration] > [Non-presence Contact List] > [Export] に移動して、Non-Presence Contact Listをエクスポートします。
 - IM&PパブリッシャはIM&Pサブスクリバノードからバックアップできず、IM&PサブスクリバをIM&Pパブリッシャに昇格することもできません。つまり、IM&Pパブリッシャに障害が発生した場合は、再構築が必要になります。
 - 1つのノードのみを再インストールする必要がある場合は、次の手順に従います。
- IM&Pパブリッシャのみを再インストールします。ステップ1：ハイアベイラビリティを無効にします。[CUCM Administration]ページ> [System] > [Presence Redundancy Groups] > [Find] > [Select the presence redundancy group] > [Uncheck the High Availability]チェックボックス > [Save] をクリックします。ステップ2:IM&Pサブスクリバノードをオフにします。ステップ3:IM&Pパブリッシャを再インストールします(CUCMからサーバエントリを削除しないでください)。ステップ4:IM&Pパブリッシャを再インストールした後、必要なサービスをアクティブ化します。ステップ5:IM&Pサブスクリバノードをオンにし、すべてのサービスが開始されていることを確認します。ステップ6：データベースレプリケーションが正しく設定されていることを確認するには、utils dbreplication statusコマンドを実行し、数分待ってからIM&PパブリッシャのCLIでutils dbreplication runtimestateを実行します。ステップ7：コマン

ドに(-) **Not Setup**と表示されている場合は、数時間後にIM&PパブリッシャのCLIからコマンド**utils dbreplication rebuild all**を実行します。

- IM&Pサブスクライバのみを再インストールします。ステップ1：ハイアベイラビリティを無効にします。[CUCM Administration]ページ> [System] > [Presence Redundancy Groups] > [Find] > [Select the presence redundancy group] > [Uncheck the High Availability]チェックボックス > [Save] をクリックします。ステップ2:IM&Pサブスクライバを再インストールします(CUCMからサーバエントリを削除しないでください)。ステップ3:IM&Pサブスクライバを再インストールした後、必要なサービスをアクティブ化し、すべてのサービスが正常に動作することを確認します。ステップ4：データベースレプリケーションが正しく設定されていることを確認するには、IM&PパブリッシャのCLIでコマンド**utils dbreplication status**を実行します。注：次のエラーが表示される場合は、次の手順を実行します。"Attention (注意)：現在使用可能なアクティブな接続されたレプリケーションサーバがないため、Statusコマンドを実行できません。"というメッセージが表示された場合は、IM&PパブリッシャのCLIで**utils dbreplication reset all**コマンドを実行し、少し時間をおいてからステップ4に進み、ノード間でデータベースが正しく複製されているかどうかを検証します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。